BandCross3 EURUSD 取扱説明書

2015/1/22 BandCross

1．はじめに

(1) 本 EA（ソフト本体、コード、説明書等）の著作権は製作者にあり、いかなる事由においても解析、改造、複製、公開あるいは第三者への配布を行う事は厳に禁じます。

(2) 本 EA を利用したお取引に伴って発生した直接的及び間接的な損失に関していかなる補償もしておりません。実際のお取引は必ずご自身の判断で行ってください。

(3) 製作者の許可なく本 EA の商用利用、シグナル配信を行うことを禁じます。

2. 製品概要

Bandcross3 は比較的相場が落ち着いている時に短期トレンド方向にエントリーし、数分～数日（最長 3 日半）ポジションを保有します。トレンド判定／エントリーには統計的分析と各種フィルタを併用したロジックを採用し、クローズにはリミット／ストップ設定以外に相場の状況を判断して自動的に決済を行う AutoClose 機能とポジション保有制限時間による TimeOutClose 機能を実装しており素早い利益確定と長期間大きな含み損を抱えることのない効率の高いトレードを行います。
第 1 ポジションを保有した後に相場が逆方向に動いた場合、第 2 ポジションのエントリーを行いますが数種類のフィルタ条件をクリアした場合のみエントリーするため、一方的な逆行時にポジションを追加して損失を拡大することを防ぎます。最多保有ポジション数は 2 つであり万が一のストップロス発生時も限定的な損失にとどめることが可能な設計となっています。時々損切を行いながら着実に利益を積み上げてゆくタイプの EA であり小額の証拠金や初心者の方にもお使い頂けるものになっております。
運用方式は単利運用と MM 機能による複利運用が可能です。単利運用の場合のロット数は初期値 0.10 となっています。

(1) 通貨ペア：EURUSD 専用

(2) 運用口座：~~ドル口座もしくは円口座~~、 口座通貨による条件はありません

(3) 使用チャート：5 分足(M5)チャートに BandCross3 をドラッグアンドドロップしてご使用ください

(4) 取引時間：第 1 ポジション 日本時間 17:00～翌朝 5:00 (欧州冬時間)、
日本時間 16:00～翌朝 4:00 (欧州夏時間)
第 2 ポジションは条件成立時に随時

(5) 本書の適用 EA バージョン：V4.86

2. 使用方法

ダウンロードしたEAファイルを以下の手順でMT4に登録してお使いください。なお、FX-ONの認証についてはFX-ONのホームページを参照ください。

(1) MT4を起動してメニューからファイル - データフォルダを開く – MQL4 - Expertsフォルダを開き BandCross3のEAファイル（ex4ファイル)を入れます。

(2) MT4を再起動し、画面左側のナビゲータウインドウのエキスパートアドバイザーを展開し BandCross3の実行ファイルをドラッグアンドドロップでEURUSDの5分足チャートに挿入します。

(3) エキスパートアドバイザーの設定画面が表示されますので全般タブをクリックして "自動売買を許可する"をチェックします。

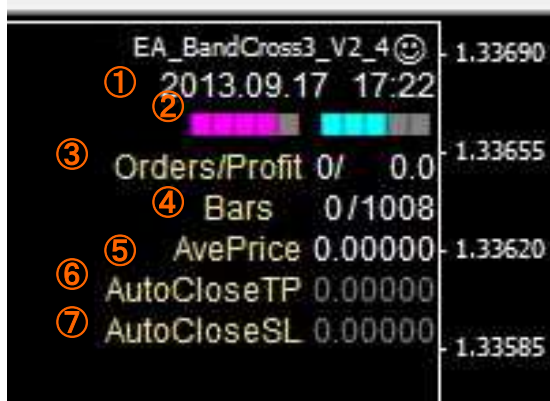
(4) パラメータの入力タブをクリックし、LoginMailAddress/PasswordとGMTdiff、ロット数、サマータイム対応、メール送信の要否を設定しOKボタンをクリックします。パラメータは後から変更する事も可能です。

(5) MT4画面上部のエキスパートアドバイザーボタンをクリックしEAを挿入した5分足チャートの右上に有名なニコちゃんマークが表示されれば完了です。ニコちゃんマークにならない場合、自動売買許可の設定及びエキスパートアドバイザーボタンが有効となっているかどうか確認してください。

・エキスパートアドバイザー有効表示 エキスパートアドバイザー　無効表示

・ニコちゃんマーク EA稼動中 自動売買禁止 EA停止

3. BandCross インジケータ

BandCross3を5分足チャートで稼動すると画面右上に以下のような表示が出て現在のEAの動作状況を確認することができます。

①サーバ時刻、第1ポジション取引時間は白
取引時間以外はグレー表示

2 エントリーインジケータ、
売買条件の成立度合いを示します。
・ピンク色（左側）が5つ揃うとBuyエントリー
・水色（右側）が5つ揃うとSellエントリー

3 オーダ数／プロフィット表示

4 経過時間／最長保有時間(5分足数換算)
最長5040分の場合、5分足で1008本を超えるとクローズします。

5 保有ポジションの平均コスト

⑥利益確定のAutoClose実行プライス （5分足クローズ確定値と比較して実行）

⑦損切りのAutoClose実行プライス （5分足クローズ確定値と比較して実行）

4. パラメータ

BandCross3 には次ページのような設定パラメータがあります。変更する場合は EA が動作している 5 分足チャート上で右クリックをして、エキスパートアドバイザ - 設定を選択しパラメータの入力タブをクリックしてください。パラメータのリストが表示されます。
尚、GMTdiff、サマータイム対応、ロット数以外の設定は、初期値で調整済ですので特に変更頂く必要はありません。ただし同一口座で他の EA を動作させている場合は MagicNo.が重複しないようにしてください。その他のパラメータ変更は推奨しておりませんが、何らかの理由で変更する場合は十分なバックテストを行い変更後の動作／結果を把握したうえでご使用願います。

ロット数は運用資金にあわせて設定して下さい。推奨資金は以下を目安にしてください。
海外 FX 口座（レバレッジ 200 倍）：0.1 ロット（1 万通貨）あたり 2,000USD
国内 FX 口座（レバレッジ 25 倍）：0.1 ロット（1 万通貨）あたり 300,000 円

GMTdiff（冬時間）及びサマータイム対応は必ず FX 業者のサーバにあわせて設定してください。
主な FX 業者の GMTdiff およびサマータイム時間対応は以下のとおりです。(2014.10.4 現在)
ただし変更になっている場合も考えられますので必ずご自身でご確認のうえ設定願います。

FX 会社	GMTdiff	サマータイム
FXDD	+ 2	米国式
Forex.Com ジャパン	+9	なし
AVA トレード	± 0	なし
FXCM ジャパン証券	+ 2	米国式
OANDA ジャパン	+ 2	米国式
XM	+ 2	英国式
FX トレードフィナンシャル	+9	なし
FXPro	+ 2	英国式
IC Markets	+ 2	米国式
日産センチュリー証券	+ 2	米国式
MyfxMarkets	+2	米国式
ThinkForex	+ 2	米国式
Bigboss	± 0	なし
外為ファイネスト	+9	なし

なお、EA のバージョンアップ等によって初期値の値やパラメータの項目が異なる可能性があります。
その場合は現品を正としてお考えください。

(1) 基本パラメータ

変数名	パラメーター名称	初期値
LoginMailAddress	FX-ON に登録されているメールアドレスを入力します	
LoginPassword	FX-ON にログインする際のパスワードを入力します。	
GMTdiff	使用する MT4 サーバ時刻の GMT との差を設定します（時間）	**2（時間）**
SummerTime	サマータイム対応、なし=0、米国式=1、英国式=2	**1**
Lots	1 オーダのロット数（MM 機能使用時のロット数は別途計算によります）	**0.10**
EmailON	True の場合、ポジションの Open/Close 時にメール送信を行います。	**false**
EmailSubject	E メールの件名を設定します。	**BandCross3**

(2) オーダ設定

変数名	パラメーター名称	初期値
MAGIC	マジックＮｏ	**4051210**
MinProfit	AutoClose 使用時の平均コストに対する最小 Profit(pips)、	**20 (pips)**
MaxPos	最多ポジション数	**2**
IniProfit	リミットオーダの Pips 数	**180 (pips)**
IniStop	ストップオーダの Pips 数	**220 (pips)**
PosOffset	最新ポジションに対し以下の計算式の Pips 以上逆行しかつナンピン条件が成立している場合、追加ポジョションを作成します。（5 分足 Close 確定値との比較） PosOffset + PosOffsetPlus×ポジション数	**20 (pips)**
PosOffsetPlus		**7 (pips)**
AutoClose	True の場合、相場の状況を判断して EA がクローズ処理を行います。	**True**
TimeOutClose	True の場合、第 1 ポジションが最大保有時間を越えた時点で全ポジションのクローズ処理を行います。	**True**
TimeOut	第 1 ポジションの最大保有時間(分)	**5040（分）**
MaxSpread	許容 Spread、この設定より Spread が大きい場合ポジションを作成しません。	**3.0**
Slippage	許容スリッページ 、	**3.0**
MM	マネーマネージメント機能、True にすると余剰証拠金よりロット数を計算します。	**false**
RiskPer	リスクパーセント、第一ポジションがストップロスとなった場合の損失を余剰証拠金の割合で設定します。*1	**10.0 (%)**
MaxLots	MM 機能を使用する場合の最大ロット数、(口座の上限設定が優先されます)	**10.0**
MinLots	MM 機能を使用する場合の最小ロット数、(口座の下限設定が優先されます)	**0.01**

*1：ロット数 ＝ 余剰証拠金×(RiskPer × 10000 通貨)／（IniStop 設定 × Lot サイズ）

IniStop 設定初期値は 220pips、Lot サイズは運用口座情報より取得（1 ロットの通貨数）

RiskPer=10%でおおむね 2000USD（円口座の場合 200,000 円）で 0.1 ロット程度となります。

MM 機能は必ずデモ口座で適切なロット数が計算されることを確認のうえご使用願います。

(3) フィルタ設定

ニュースフィルタとして各曜日ごとに第一ポジションの取引制限時刻を設定することが可能です。

なお、時刻は全て**日本時間**で設定してください。

変数名	パラメーター名称	初期値
WeekEndFilter	週末の取引時刻制限の有無設定（週末フィルタ）	**false**
WeekEndFilterDayNo.	週末ﾌｨﾙﾀの曜日指定、0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土	**5**
WeekEndTime	週末取引制限開始時刻、この時刻以降新規ポジションのエントリーは行いません。	**20:00**
WeekEndClose	週末の保有ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ強制ｸﾛｰｽﾞ（週末クローズ）	**false**
WeekEndCloseDayNo.	週末ｸﾛｰｽﾞの曜日指定、0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土	**5**
WeekEndCloseTime	この時刻に週末の保有ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ強制ｸﾛｰｽﾞを行います。	**23:00**
MonFilter	月曜の取引時刻制限の有無設定	**false**
MonFilterStartTime	月曜取引制限開始時刻	**20:00**
MonFilterEndTime	月曜取引制限終了時刻	**23:59**
TueFilter	火曜の取引時刻制限の有無設定	**false**
TueFilterStartTime	火曜取引制限開始時刻	**20:00**
TueFilterEndTime	火曜取引制限終了時刻	**23:59**
WedFilter	水曜の取引時刻制限の有無設定	**false**
WedFilterStartTime	水曜取引制限開始時刻	**20:00**
WedFilterEndTime	水曜取引制限終了時刻	**23:59**
ThuFilter	木曜の取引時刻制限の有無設定	**false**
ThuFilterStartTime	木曜取引制限開始時刻	**20:00**
ThuFilterEndTime	木曜取引制限終了時刻	**23:59**
FriFilter	金曜の取引時刻制限の有無設定	**false**
FriFilterStartTime	金曜取引制限開始時刻	**20:00**
FriFilterEndTime	金曜取引制限終了時刻	**23:59**

設定例

1. MonFilterStartTime を 20:00、MonFilterEndTime を 23:59 と設定し
   TueFilterStartTime を 0:00、TueFilterEndTime を 2:00 と設定すると日本時間の
   月曜 20:00 から火曜の 2:00 まで第一ポジションのエントリーは行いません。

2. MonFilterStartTime を 20:00、MonFilterEndTime を 2:00 と設定すると日本時間の
   月曜 0:00～2:00 と 20:00～24:00 まで第一ポジションのエントリーは行いません。

5. 個別機能

(1) メール送信

EmailON を true にするとポジションの Open/Close の際に e メールを送信します。なお、メール送信を行う場合あらかじめ MT4 のメール設定（ツール－オプション－E メール）でサーバやメールアドレスの設定を行ってください。BandCross3 のメール内容は以下のようになります。

・Open メール：ポジションエントリー時に送信

件名： “BandCross3(パラメータで設定した内容)” BUY order Open

(Sell オーダの場合 BUY を SELL に読み替え)

内容：通貨ペア名、Order タイプ、Lot 数、Price、Balance、Open Date、Ticket No.、Magic No.

・Close メール：ポジションクローズ時に送信

件名： “BandCross3(パラメータで設定した内容)” BUY order Close

(Sell オーダの場合 BUY を SELL に読み替え)

内容：通貨ペア名、Order タイプ、Lot 数、Open Price、Close Price、Profit、Swap、Balance、Open Date、Close Date、Ticket No.、Magic No.

メール送信を行うのは BandCross3 によるオーダについてのみです。同一口座であっても他の EA のオーダについてはメール送信を行いません。（MagicNo.で認識）

(2) 週末フィルタ

週末フィルタを有効にした場合は保有ポジションの有無にかかわらず取引制限開始時刻～月曜のサーバ起動までエントリーを行いません。なお、AutoClse/TiomeOutClose は動作します。

(3) 週末クローズ

週末クローズを有効にした場合、当該時刻で損益にかかわらず保有ポジションを全て成行き決済します。また週末クローズ処理後～月曜のサーバ起動まで新規ポジションのエントリーは行いません。

(4) アカウント情報表示

EA を稼動させている 5 分足チャート左上コメント表示部に以下のアカウント情報を表示します。

①FXDirectDealer, EURUSD,②
③Leverage=200, StopoutLevel=100,④ Spread=2⑤
⑥Lots=0.1 AccountCurrency= USD⑦
⑧FreeMargin=10000, MinFreeMargin=205.236⑨
⑩ChartCheck= OK, FreeMarginCheck= OK⑪ BandCal= OK⑫

① FX 業者名 ②通貨ペア ③レバレッジ ④強制ロスカットレベル（%）⑤スプレッド（pips）
⑥1 オーダ当りのロット数（MM 機能使用時はロット計算結果） ⑦ 運用口座の通貨名
⑧余剰証拠金 ⑨最低余剰証拠金、⑩チャートチェック結果：EA が 5 分足チャート以外に設定されている場合 NG となりトレードは行われません。

⑪余剰証拠金チェック結果：強制ロスカットを避けるため EA 内部で口座資金のチェックを行っており、余剰証拠金が最低余剰証拠金を下回る場合は新規ポジションのオーダは行いません。この場合 BandCross インジケータが全てグレー表示になります。なお最低余剰証拠金は EA 内部で計算しています。

⑩Band 計算チェック結果：何らかの理由で EA 内部の計算に異常が発生した場合 NG 表示となり新規ポジションのオーダは行いません。この場合 EA もしくは PC の再起動の実施や EA を稼動させているシステムのチェック、またヒストリーデータの確認（バックテスト時）等を行って下さい。

6. 注意事項

(1) EA の停止／再起動

ポジションを保有している状態で EA の停止／再起動及びパラメータ設定変更を行っても動作には特に問題ありませんが（*1）、メール送信を True にしている場合は EA の再起動完了で当該ポジションの Open メールが再度送信されます。土日などサーバが停止している時間に EA を再起動した場合は、エントリーインジケータは全てグレーとなり、数値表示は 9 など初期値表示となります。また、月曜日にサーバが動作開始した時点で再度ポジションの Open メールが送信されます。

(*1) 2 ポジション保有後第一ポジションがストップロスとなり 1 ポジション保有となった状態で再起動すると、再度エントリーする可能性がありますのでこの場合の再起動はしないでください。

(2) 新規インストールした MT4 への移行

新規にインストールした MT4 に移行する場合はポジションなしの状態で行ってください。ポジション保有した状態で新規インストールした MT4 に移行すると保有ポジションが決済されます。

(3) ニュースフィルタ

ニュースフィルタは第一ポジションのエントリーにのみ有効です。第二ポジションのエントリーはニュースフィルタの設定に係わらず実行されます。

(4) WeekEnd フィルタ

WeekEnd フィルタによる取引制限は第二ポジションにも適用されます。

(5) 1 ポジション保有中にロット数を変更することも可能ですが、その場合平均コスト計算や AutoClose のプライス計算にロット数の違いは考慮されません。そのため 2 ポジションの決済結果は（AutoClose プライスと平均コストの差）×ロット数にはなりませんのでご注意ください。

(6) 保有ポジションの T/P 決済値、S/L 決済値を変更する場合はパラメータの IniProfit と IniStop を変更してください。ポジション個別の T/P、S/L は変更できません。

7. トラブルシューティング

(1) チャートに FX-ON 認証エラーが表示されてトレードしないもしくは BandCross インジケータが全く表示されない。

FX-ON の認証ファイル(auth_expertadvisor.ex4)が正しいフォルダ（データフィルダを開く - MQL4 – Libraries）に入っているか確認してください。フォルダが正しい場合は FX-ON のサポートに問い合わせてください。(FX-ON サポートメールアドレス support@fx-on.com、fx-on サポートページ： http://fx-on.com/inquiry/)

(2) チャートに Waiting が表示されてトレードしない

パラメータ設定画面の LoginMailAddress と LoginPassword が正しく設定されているか確認してください。正しい場合は FX-ON のサポートに問い合わせてください。

(3) ニコチャンマークが笑顔にならずトレードしない

MT4 画面の自動売買許可スイッチが ON になっていること及び EA が動作しているチャートで右クリックし、エキスパートアドバイザー設定で全般タブをクリックして自動売買を許可するがチェックされていることを確認してください。

(4) 取引時刻になっても BandCross インジケータがグレーのままでトレードしない

サーバ時刻がグレーアウトになっている場合、第一ポジション取引制限時刻です。取引時刻になって少なくとも一つの BandCross インジケータが着色すれば正常です。取引時刻になっても全てグレーの場合以下を確認してください。

① チャートが EURUSD の 5 分足になっていない（ChartCheck=NG 表示）

~~② ドル口座、円口座以外の口座の使用（ChartCheck=NG 表示）~~

③ MaxSpread 設定が小さすぎる

チャート画面左上の Spread 表示が MaxSpread 設定よりも大きい場合エントリーは行いません。

④ 証拠金が少ない （FreeMarginCheck=NG 表示）

チャート画面左上の MinFreeMargin 以上の余剰証拠金を確保してください。

⑤ Band 計算異常 （BandCal=NG 表示）

ヒストリカルデータの異常や不足などで BandCross3 の内部計算処理がエラーとなっています。

(5) 設定が全て正常なのにトレードしない

ロット数が運用している FX 会社の最低ロット数以上かつ最大ロット数以下となっているか確認してください。特に FXTF の場合 10000 通貨=1 ロットですので注意してください。

本 EA が皆様の資産運用の一助となることを願っております。今後ともよろしくお願い致します。

－以上－